

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	火薬取扱資格対策講座	
科目基礎情報					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	完全解説！火薬類取扱保安資金者試験 オーム社				
担当教員情報					
担当教員	佐藤光宏	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
学習目的					
建設現場において使用される火薬類を、安全に使用・保管する知識を身につけることを学習目的とする。					
到達目標					
火薬類取扱保安責任者試験の合格を到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	問題演習をメインに進めていく。聞き慣れない用語も多いと思われるため、不明なままにせず、わからないことは積極的に質問することを求める。				
注意点	その日に学習した内容を必ず復習すること。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	問題演習への取り組みを総合的に評価する。		
	小テスト	30%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	火薬類取締法	火薬類取締法の目的と主な事項について理解する。			
2回	火薬類	火薬類の定義と種類、爆発反応について理解する。			
3回	火薬	火薬の種類と用途について理解する。			
4回	爆薬	爆薬の種類と性能について理解する。			
5回	火工品	火工品の種類と特徴について理解する。			
6回	許認可の手続き等	許可、認可、届出、報告の区別と主要な手続きについて理解する。			
7回	貯蔵	各種火薬庫の構造、貯蔵火薬類の種類などについて理解する。			
8回	運搬	火薬類の積載、運搬について理解する。			
9回	性能と試験方法	火薬類の性能試験について理解する。			
10回	発破	発破の種類、作業上の注意点、公害について理解する。			
11回	消費	火薬類の取扱い、火薬類取扱所と火工について理解する。			
12回	廃棄	火薬類の廃棄の方法について理解する。			
13回	保安	保安責任者の職務や保安検査について理解する。			
14回	計算問題	試験に頻出する計算問題の解法を理解する。			
15回	問題演習	試験合格レベルの点数をとれる。			